

新川河口（小樽市銭函）

野坂 英三

新川河口は小さいながら草原と沼があり、ハマナスやハマヒルガオ等が咲き、海水浴シーズン以外は静かな場所です。

壊れた橋の近くは、アカモズ等が見られ、東側の草原では、ノビタキ、ノゴマ等がさえずっています。

草原の中には沼があり、ここではバン、カイツブリ、マガモ等が繁殖しています。この沼は南側が小高くなっており、ここからは全体を見渡す事が出来ます。

R337 から海岸までの土手の道から東側の林からはカッコウ、エゾセソニュウ、ウグイス等の声が聞かれます。西側の河川敷では、コヨシキリ、オオヨシキリ、モズ等が見られます。R337 の所では、ニュウナイスズメやホオアカ等が見られます。

季節としては6月位が良いでしょう。尚、新川河口に行く途中には前田森林公園や西発電所の東奥の空き地等の探鳥地がけっこう有ります。

